

## 平成 24 年度事業計画

### 1 平成 24 年度活動方針

- (1) 分科会活動を中心として、分野ごとにより深い調査研究を進め、競争的資金獲得や産学官連携を通じて会員企業の技術力向上を図り、新分野進出を支援する。
- (2) 会員企業の技術力向上を図る方法として、大学・研究機関等のシーズ活用や共同研究を重点的に実施していく。
- (3) 省エネなどの環境分野や再生可能エネルギーについては、範囲も広く状況の変化（法規制、補助金施策、技術動向）も大きいため、定期的な情報提供を実施していく。
- (4) スマールスマートコミュニティ(SSC)分科会や風力発電分科会などにおいて、最新の技術動向や市場参入の研究を行うにあたって、より具体的な技術動向及び市場ニーズを調査し、会員企業の新規参入を促進する。

### 2 平成 24 年度事業計画

#### (1) 技術力向上（分科会活動）

##### ア スマール・スマートコミュニティ(SSC)分科会（年6回程度開催）

活動内容：センサネットでの見える化を中心に、HEMSの要素技術（蓄電池・PV発電・直流給電など）を研究し実証実験に繋げ、会員の技術力向上を図る。

活動予定：①工業技術センター「センサーモジュール」技術及び分散型電源システムの構築

②日立スマート工業都市構想及び各スマートグリッド実証実験等の情報提供 等

##### イ 風力発電分科会（年6回程度開催）

活動内容：企業の持つ技術等に応じて風力発電施設を構成するロータ系、電気系、支持構造系、メンテナンスなどにおける技術課題等に関し、調査研究と参入分野の検討を進める。

活動予定：①大型風車の事故事例とメンテナンス技術等

②大型風車に係る開発動向・市場動向（大手企業等への工場見学）

③小型風力発電

④洋上風力発電送電技術 等

#### (2) 情報提供（講演会など）

##### ア 燃料電池に関する講演会

a 期日：5月18日

b 講演：エフシー開発（株）

c 内容：燃料電池業界の構造、燃料電池用部品・部材メーカの業界参入成功・失敗事例、燃料電池市場の今後の見通し等を紹介する。

##### イ 排熱利用に関する講演会

a 期日：8月頃（「ヒートポンプにおける要素技術と課題」と同時期予定）

b 講演候補：(財)ヒートポンプ蓄熱センター、産総研等

- c 内容案：ヒートポンプや蓄熱技術，熱融通技術，熱電変換技術など幅広く捉えてその最新動向や応用事例を紹介する。

ウ FRP リサイクル技術に関する講演会

- a 期日：11月頃
- b 講演候補：(社)強化プラスチック協会，工業技術センター繊維工業指導所 等
- c 内容案：次世代自動車研究会と連携し，FRP の開発動向やリサイクル技術について講演会を開催する

(3) 大手企業等との交流

ア 講演「ヒートポンプにおける要素技術と課題」

- a 期日：8月頃
- b 候補：ヒートポンプ関連機器製造メーカー等

イ 風力発電関連企業との交流

- a 期日：11月頃
- b 候補：風力発電関連製造メーカー，風力発電事業者等

ウ 講演「エネルギー供給設備の動向と課題」

- a 期日：12月頃
- b 候補：熱供給・発電プラント等製造メーカー等

(4) ニーズ調査

再生可能エネルギー関連分野における，大手企業等の技術ニーズを調査し，県内中小企業の環境・新エネルギー分野への参入を促進する。

調査対象：風力発電分野及びスマートコミュニティ関連分野における，業界をリードする大手企業，大学・研究機関，業界団体等

概要：風力発電分野

- ・風車製造メーカーの技術課題及びサプライチェーンを調査し，中小企業の技術が活かせる，部品供給が可能な部分の情報を収集する。
- ・風車の保守管理における課題等を把握し，メンテナンス部分で求められる技術等の情報を収集する。

スマートコミュニティ関連分野

- ・スマートグリッド実証実験や関連情報を収集し，それに基づく研究と参入分野の検討を進めるほか，スマートグリッド実証実験や関連情報を収集し，それに基づく研究と参入分野の検討を進める。